

3M 安全衛生セミナー 2025秋 in 福岡

内容充実の半日コース開催

※1 申し込み多数の場合、ご参加いただけない場合がございます。



化学物質に対する 適切な保護具



墜落制止用器具の 落下距離



ゲストスピーカー による講演

ここ数年、新たな化学物質規制や高所作業における墜落制止用器具に関する法令改正など、安全衛生管理及び保護具に関する要求事項は大きく変化しています。3Mは2023年からお客様の近くで情報の提供やお困りごとを伺うため安全衛生セミナーを各地で実施しており、大変好評につき今秋初めて福岡にて開催いたします。

今回のセミナーでは改めて法令上の変更点、求められる対応はもちろん、さらに西日本産業衛生会をゲスト講師にお招きして実際に現場で起こっている課題などについてもご説明いたします。また、呼吸用保護具の型式検定の対象に追加された「G-PAPR」、タンクやマンホールなど閉所空間（コンファインド・スペース）における安全対策についても新コンテンツとしてご提供します。

安全管理者、衛生管理者、保護具着用管理責任者の方や、現場の責任者・リーダーの方々にとって、欠かせない複数のセミナーを受講可能な機会になりますので、是非ご参加ください。

定員：50名 ※ご興味のあるセミナーを選択して申込み可能です。

セミナー内容

- 粉じんや有機溶剤のばく露に対するリスク低減措置について
- 法令改正後の墜落制止用器具 ～落下距離の考え方と器具の運用～
- タンク・マンホール等作業時の災害防止 ～コンファインド・スペースでのリスクと対策～
- G-PAPRの特徴と有用性
- ゲストスピーカー講演／呼吸用保護具と聴覚保護具のフィットテストを実施した事例について

※それぞれの内容詳細は裏面をご覧ください。お申込みの状況により、ご希望のセミナーの一部、もしくは全部にご参加いただけない場合がございます。ご参加可否については、開催日の約2週間前までにメールにてご連絡いたします。本セミナーは、保護具のご使用、管理される方々向けです。保護具の流通業の方のお申込み・参加はご遠慮ください。

開催日時 および場所

2025.10.21 (火) 13:00～17:15

福岡ガーデンパレス (天神駅)

セミナー終了後、17:30～18:30に情報交流会（懇親会）を予定しています。安全・衛生対策の情報交換、セミナー受講時の疑問点の解決等にもなりますので、ぜひご参加ください。懇親会にはノンアルコールドリンクもご用意いたします。途中退席も可能です。

神奈川開催：10.15 (水)・名古屋開催：10.23 (木) もございます。他回の詳細は裏面のリンクからご確認ください。

講師

セミナー講師 3M 安全衛生製品技術部 **山川純・吉川真由美**

ゲストスピーカー (一財)西日本産業衛生会 環境測定センター 北九州事業部 **市後崎隆則 様**

作業環境測定を主業務とし、作業環境測定士登録講習や作業主任者講習等の講師、産業医科大学産業保健学部の非常勤講師も務める。また2023年度大久保利晃産業保健研究奨励賞を受賞。労働衛生コンサルタント、作業環境測定士、作業環境測定インストラクター等の資格を有する。

本セミナーにご参加いただく方へのおすすめポイント！

リスクアセスメントやその対策、
墜落制止用器具の落下距離について
直接解説が聞ける！

安全・衛生対策の
情報交換が可能！

セミナー参加者限定の
特典・キャンペーンあり！
(詳細は当日お楽しみに！)

セミナー内容の詳細・お申し込み方法については裏面をご確認ください ▶

セミナーの内容

粉じんや有機溶剤のばく露に対する リスク低減措置について	新たな化学物質管理で求められているリスクの見積もり方法や保護具着用管理責任者の職務など、リスク管理のポイントをご紹介します。 また、防じんマスク、防毒マスクをはじめとした呼吸用保護具や聴覚保護具の選択と正しい使用・運用およびフィットテストについて実演を交えながら説明します。
法令改正後の墜落制止用器具 ～落下距離の考え方と器具の運用～	地面への衝突を防ぐために重要な落下距離。落下距離の考え方、製品・条件による落下距離の違いなどを、落下実験の映像もご覧いただきながら解説します。 また、墜落制止用器具の製品による違いや、点検方法・交換時期等、皆様からよくご質問いただく器具の運用についても解説します。
タンク・マンホール等作業時の災害防止 ～コンファインド・スペースでのリスクと対策～	タンクやマンホール等、出入り口が限られた閉所空間（コンファインド・スペース）では、作業時の墜落防止対策に加え、万一作業者が落下した際に救助を可能にする装備・保護具の準備が重要です。本セミナーでは、タンクやマンホール等、コンファインド・スペース作業時のリスクに加え、今後発売予定の墜落防止・救助対策ソリューションをデモンストレーションを交えて説明します。
G-PAPRの特徴と有用性	2023年10月1日以降、防毒機能を有する電動ファン付き呼吸用保護具（G-PAPR）が型式検定の対象になり、防毒マスク等と同じように「有効な呼吸用保護具」として使用することが可能となりました。本セミナーではG-PAPRについて、どのような保護具なのか？安全性のレベルは？どのような種類があるのか？といった作業に向いているのか？といった疑問にお答えしながら、3Mの製品についてもご紹介いたします。
ゲストスピーカー講演 西日本産業衛生会 環境測定センター 市後崎隆則 様 呼吸用保護具と聴覚保護具のフィットテストを実施した事例について	総合労働衛生機関の作業環境測定業務に携わる講師が、労働衛生コンサルタントや産業医科大学の非常勤講師でもある立場から、これまでにフィットテストを実施した結果や経験を踏まえて、現状の問題点と今後の課題についてお話しします。

※ご興味のあるセミナーを選択して参加可能ですが、「コンファインド・スペース」と「G-PAPR」のセミナーは時間割の都合上、いずれかのみ参加可能です。

タイムテーブル

	開始	終了	Room A	Room B
	12:30		受付開始	
1	13:00	14:00	法令改正後の墜落制止用器具	粉じんや有機溶剤のばく露に対するリスク低減措置について
	14:00	14:10	休憩	
2	14:10	14:50	タンク・マンホール等作業時の災害防止	G-PAPR の特徴と有用性
	14:50	15:00	休憩	
3	15:00	16:00	法令改正後の墜落制止用器具	粉じんや有機溶剤のばく露に対するリスク低減措置について
	16:00	16:15	休憩	
4	16:15	17:15	ゲストスピーカー講演／呼吸用保護具と聴覚保護具のフィットテストを実施した事例について	
	17:30	18:30	情報交流会（懇親会）	

お申し込み方法

福岡開催セミナー（2025.10.21）の申込みは、右側の二次元コードから
http://go.3M.com/2025regist_fukuoka



お申し込み締切：2025.9.19（金）まで

本セミナーのお問い合わせはこちら ▶ psd.jp@mmm.com

神奈川開催（2025.10.15）
についての情報はこちらから
http://go.3M.com/2025seminar_kanagawa



名古屋開催（2025.10.23）
についての情報はこちらから
http://go.3M.com/2025seminar_nagoya



※お申し込みの際に、参加希望のセミナーをご選択ください。お申し込み状況や会場の収容人数によりご参加できない場合がございますので予めご了承ください。お申し込みされた方には、セミナー開催2週間前に詳細な参加情報をご連絡いたします。席に空きがある場合、締切り日以降のお申込みもお受けできる場合がございます。ご質問がありましたら、上記の「本セミナーのお問い合わせはこちら」にメールにてご連絡ください。※保護具の流通関連の方のご参加はご遠慮ください。

3Mは、3M社の商標です。

スリーエム ジャパン株式会社
安全衛生製品事業部
<http://go.3M.com/psd>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2025. All Rights Reserved.
OHS-1231-A(0725)

カスタマーコンタクトセンター
製品のお問い合わせはナビダイヤルで
 **0570-011-321**
9:00～12:00、13:00～17:00／月～金
（土日祝年末年始は除く）